禁転載複製

「中央職業能力開発協会編」

令和８年度 前期 ビジネス・キャリア検定試験

ロジスティクス分野

２級　ロジスティクス・オペレーション

試　験　問　題

（14 ページ）

１．試験時間　110 分

２．注意事項

（１）　試験問題は、係員の指示があるまで開かないでください。

（２）　表紙に記載されている試験区分名が、申請している試験区分名と同じか確認してください。申請している試験区分と異なる試験区分を受験した場合は採点できず、不合格となりますので、ご注意ください。なお、試験開始後に申し出られても、試験時間の延長はできません。

（３）　試験問題は、40題あります。

（４）　試験問題の配点及び合格基準は、次のとおりです。

（配　　点）問題１～問題40　　各2.5点　　合計100点

（合格基準）試験全体として概ね60％以上の正答。

（５）　関係法令、会計基準、ＪＩＳ等の各種規格等に基づく出題については、問題文中に断りがある場合を除き、令和８年５月１日時点で施行されている内容に基づくものとします。

（６）　マークシートにマークする際には、ＨＢ又はＢの黒鉛筆で、はっきりとマークしてください。それ以外は使用しないでください。なお、訂正する場合は、採点の際にマークシートの誤読の原因となることがありますので、きれいに消してください。

（７）　計算等が必要な場合は、問題用紙の余白を使用してください。

（８）　問題番号及び問題文に従って正解と思われるものを１つだけ選んで間違えないようにマークしてください。

（９）　試験問題の内容に関する質問には、一切お答えできません。

(10)　試験中にトイレへ行きたくなった場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。

(11)　試験終了時刻前に解答が済み、退出する場合は、黙って手を挙げて係員の指示に従ってください。ただし、試験開始後30分間及び終了前10分間は、退出できません。なお、退出する場合は、周りの受験者に配慮して、静かに退出してください。

(12)　試験終了の合図があったら速やかに筆記用具を置き、係員の指示に従ってください。

(13)　試験終了後、マークシートを必ず提出してください。ただし、試験問題は、持ち帰ることができます。なお、マークシートが提出されていない場合は、失格となります。

(14)　カンニング行為（他の受験者の答案等を見ること・他の受験者に答えを教えること・他者から答えを教わること・指定されたもの以外のものを机上に置くこと等）、替え玉受験、不正行為と疑われるような紛らわしい態度をとる行為、他の受験者の迷惑となる行為、係員の指示に従わない場合などは、不正行為とみなされます。不正行為とみなされた場合は、直ちに退場となり、当該期に受験する試験区分のすべてが失格となります。

(15)　試験問題の転載、複製などを固く禁じます。

禁転載複製

問題１　ロジスティクスに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ロジスティクスを実践するのは、荷主（メーカー、卸売事業者、小売事業者、消費者など）と物流事業者（輸送事業者、保管事業者など）である。
イ．サプライチェーンとは、企業間と企業内で繰り返し生じる商品や物資の「発注・受注・出荷・入荷」のサイクルを複数の鎖（チェーン）に見立てたものである。
ウ．ロジスティクスのネットワークのうち、物流ネットワークとは、企業間における受発注後の、モノ（商品や物資）に着目したものである。
エ．物流の６つの機能の一つである荷役機能の内容には、ピッキング、仕分けといった物流施設内の作業は含まない。
オ．静脈物流には、廃棄物流、回収物流、返品物流の３つがある。

問題２　ロジスティクス・オペレーションの目的と注意点に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．荷主企業がロジスティクス・オペレーションとして行うべきことの一つは、物流拠点での在庫量の設定など、物流事業者には権限がない判断業務である。
イ．ロジスティクス・オペレーションは、荷主企業にとっても物流事業者にとっても非常に重要な仕事である。
ウ．標準貨物自動車運送約款では、運賃と料金は、分別して収受することになっている。
エ．荷主企業の事業場においても、ドライバーに対する労働災害回避の注意が欠かせない。
オ．荷主企業自身が行うロジスティクス・オペレーションの範囲は、各社同じである。

問題３　輸送包装を検討する項目として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．段ボールの特性を考慮し、商品の緩衝材、表面保護材等としても活用できないか検討する。
イ．取っ手を持っての横引き、複数個の同時扱い等、予想される不適切な荷役に対応した強度を持たせる様に設計する。
ウ．一般に、包装設計者が想定する外力の条件は、ＪＩＳに記載された試験条件に代表される。
エ．物流過程で包装品が遭遇する環境変化によって内容品が影響を受け、内容品の価値や状態に変化をきたすことが無いよう、十分なバリア性について検討する。
オ．省資源、省エネルギー及び廃棄物処理を考慮する。

禁転載複製

問題４　包装のモジュール化に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．包装モジュールは、利用するパレットサイズに関わらず同一サイズである。
イ．包装モジュールは、パレットの平面サイズに対して、基準とする一連の直方体輸送包装の縦・横・高さのサイズについて規定している。
ウ．包装モジュールサイズは、基準となる立体サイズを整数倍又は整数分割することによって求めるのが基本原則である。
エ．包装モジュールサイズの平面サイズとは、自立している輸送包装の表面に接して、それを囲む四つの直交する垂直な面で区切ることによって、水平面上に定義される方形のサイズのことである。
オ．包装モジュールサイズでは、200mm未満のサイズは小さくかつ実用的でないため推奨していない。

問題５　輸送機器と包装モジュールに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ユニットロードシステムによる物流の合理化を目的として、包装の標準モジュールのサイズが決められている。
イ．包装を標準化することによるメリットがない製品もある。
ウ．包装の標準化の目的には、包装材料のコストダウンと積載効率の向上による物流コスト低下がある。
エ．小型で大量に取り扱われる製品の輸送包装は、包装サイズの選択の自由度が高い。
オ．550×366という包装モジュールは、ユーロパレットを基準としたものである。

問題６　データキャリアの特徴に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．取扱い可能な収容データ量が多い順番は、２次元シンボル、ＲＦタグ、１次元シンボルである。
イ．１次元シンボル、２次元シンボルは、リーダーから光学的に認識できる場所に取り付ける必要がなくなった。
ウ．折りたたみコンテナにＲＦタグを付ける場合、折りたたんだ状態で複数枚重ねても読み取れるように、電波の読取りアンテナの方向性に注意する必要がある。
エ．２次元シンボルで、一括読取りをする場合、アンチコリジョン（輻輳識別）技術が課題となる。
オ．一般に、２次元シンボルは、シンボルの一部でも汚破損があれば、読み取ることができない。

禁転載複製

問題７　一貫パレチゼーションを推進する上で、事前に検討すべき内容として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．初期投資のみならず、運用開始後も新規のパレットを投入する必要があり、そのための費用が発生することにも留意すべきである。
イ．標準パレット以外のパレットは限定された範囲内で運用することが望ましい。
ウ．荷役時間の短縮等による物流事業者のメリットは大きいので、一貫パレチゼーションを導入する際の経費の分担を物流事業者に協力金として請求する。
エ．パレットの回収、積載効率、荷受け側の受入れ体制等が一貫パレチゼーションに適合できるかについて、関係部門や協力会社と事前協議することが重要である。
オ．荷主側のパレット不足の解決方法としては、引取り方式の検討、レンタルパレットの採用によるコスト比較、ワンウェイパレットの検討等が必要である。

問題８　一貫パレチゼーションに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．一貫パレチゼーションのメリットとして、荷役の自動化を推進できることがある。
イ．一貫パレチゼーションのデメリットに、パレットの保管・管理が確実でなく、紛失や未返却となることがある。
ウ．一貫パレチゼーションの運用に際しては、積載率をバラ積みとほぼ同じにできるシートパレットの利用も検討する余地がある。
エ．大型で比重が小さい貨物は、一貫パレチゼーションすると、積載量が低下する。
オ．パレタイズされた貨物の荷役では、物流センターでの貨物の荷役時間の削減には効果があるが、トラックの待ち時間短縮にはつながらない。

問題９　コンテナリゼーションに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．港湾の岸壁側でレール上を走行してコンテナ船から海上コンテナを積み卸しする門型大型クレーンを、ガントリークレーンと呼ぶ。
イ．海外では、海上輸送よりトレーラによるコンテナ輸送の取扱いの方が多い国も少なくない。
ウ．航空コンテナの寸法や形状は統一されている。
エ．コンテナ貨物を固定するために木材を使用する場合には、有害昆虫類の侵入防止及び蔓延のリスクを低減するためのガイドラインに従う必要がある。
オ．ＩＳＯドライコンテナは、長さが20ftや40ftのものが一般的であるが、米国内では48ftや53ftの大型コンテナも使われている。

禁転載複製

問題10　物流センター計画の進め方に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．物流センターは、その企業の経営方針や事業計画に対し重要な役割を果たしているため、最新鋭物流設備の導入、自動化に取り組まなければならない。
イ．物流センターの新規計画推進の着手理由として、経年劣化による設備の老朽化やシステムの陳腐化がある。
ウ．物流センター計画の目的を明らかにする過程では、「こうありたい、このようにしたい」という理想（あるべき姿）から発想し、構想案を検討することが大切である。
エ．概略設計の目的は、顧客及び経営者に対し物流センター新設の必要性を理解してもらい、計画を進めることである。
オ．基本設計では、現場実態調査、実績データ分析及び将来予測を基に設計基本条件を定量的数値データとして明確にすることが重要である。

問題11　物流センター計画に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．取扱対象となる貨物の質量や形状などは、物流センターでの保管機器や荷役機器選定の重要な要素となる。
イ．システマティック・レイアウト・プランニング（ＳＬＰ）は、物流センターの最適立地を決める手法である。
ウ．必要な物流サービスレベルを設定した上で、可能な限りローコストで運用できる物流センターを計画することが重要である。
エ．物流センターの入出庫量、在庫量などの荷動きを調査し、変動が大きい場合は原因を追及し、設備能力、要員配置を計画する必要がある。
オ．物流センター内での実態に合わせた物流フローと物流量を、誰にでもわかるように図示することが重要である。

問題12　物流センターの立地計画において考慮すべき内容として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．新物流センター立地候補の所在地と、発荷主、配送先の所在地との位置関係が、輸送距離、調達・納品リードタイム等の条件に適合している。
イ．物流センター計画における土地の比較段階では、複数の候補の購入価格や購入条件等まで詳細に調査・検討し、投資計算を行う。
ウ．候補地は、作業要員を採用しやすい地域かを確認する。
エ．立地や建屋構造などから発生する、近隣地域に対する騒音や電波障害などの影響がない。
オ．候補地における、都市計画法、消防法、建築基準法などの法的規制を確認する。

禁転載複製

問題13　マテハンシステムの計画に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．オーダー別ピッキング（摘み取り方式）のデメリットに、作業者が同じ棚に何度も取りに行くこととなり、総歩行距離が長くなることがある。
イ．品種別ピッキング（種まき方式）では、１オーダー毎に在庫棚を一回りしながらピッキング作業を実施すれば、１オーダーのピッキング作業が完結する。
ウ．リストピッキング、カート表示式デジタルピッキング、棚表示式デジタルピッキングのうち、最もピッキングミス率が低いのは、リストピッキングである。
エ．移動式ラックは在庫期間が短く、在庫回転率の高い商品の保管に適している。
オ．搬送方式決定のための判断基準に、搬送距離や搬送頻度は含まない。

問題14　物流センターのオペレーション計画に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．物流センター稼働後に必要となるオペレーション計画として、事業計画、要員配置計画、作業マニュアル、作業標準書、安全衛生管理計画、設備管理計画等がある。
イ．クロスドッキングとは、物流センターの荷受場（ドック）で、入荷品を事前出荷通知に基づき出荷するか保管するかを識別して出荷品を出荷場（ドック）に通過させることである。
ウ．流通加工には、商品包装作業や値札付け作業のほか、生鮮食品の二次加工や注文に対応する機器の組立てなども含まれる。
エ．要員配置計画では、作業部署ごとに想定される作業量、作業能率から必要要員数を算定する。
オ．作業標準書は、物流センター内の作業ごとに写真、図表等を使い作業者に分かりやすく作成し、事務所の書棚に置き厳重に管理する。

問題15　ＭＨの機械化・自動化に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．仕分け装置の導入に当たり、仕分け作業のみならず、ストックエリアからのピッキング作業、仕分け装置への商品投入作業、シュート下での荷捌き作業など、一連の作業条件を確認する。
イ．カート表示式デジタルピッキング方式とは、カートに搭載されたデジタル表示の画面を見ながら、カートで移動してピッキングする方式である。
ウ．搬送量が多く、高速で連続搬送が必要な運搬作業の機械化・自動化には、無人搬送車が適している。
エ．ビル式立体自動倉庫を採用する場合は、保管荷姿、入出庫能力、故障時対応、将来の拡張性等に加え、建築基準法、消防法などを遵守する。
オ．機械化・自動化の設備導入検討では、初期投資に対する減価償却費と共に、導入設備のランニングコスト、保守費用等を含めて投資対効果の評価を行う。

禁転載複製

問題16　物流センターにおける情報システムに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ＩＭＳ（在庫管理システム）とは、倉庫や物流センターにある商品の数量、品質、位置を入庫から出庫に至る期間において管理するシステムである。
イ．ＤＰＳ（デジタルピッキングシステム）とは、ピッキング指示情報に示す商品や物資の保管位置や数量を、デジタル技術を利用して表示するシステムである。
ウ．ＡＳＳ（自動仕分けシステム）とは、物資識別機器と自動仕分け装置を使用して、商品や物資を出荷先別や方面別に仕分けるシステムである。
エ．ＷＭＳ（倉庫管理システム）とは、在庫管理システムと輸送管理システムを統合し、入荷から出荷、配送まで、全ての作業内容を管理するシステムである。
オ．ＬＭＳ（労務管理システム）とは、倉庫や物流センターなどで、作業内容を計画・指示し、作業時間や作業者数を管理するシステムである。

問題17　オペレーションミスに関する記述として最も適切なものは、次のうちどれか。

ア．オペレーションミスの要因には、受注に対する納品数の差異、品目間違いなどは、含まれない。
イ．オペレーションミスが発生した場合、管理者は、オペレーションミスをした作業者に、今後オペレーションミスをしないように厳重に注意する必要がある。
ウ．オペレーションミス防止のために、人手を多く要する作業や高速処理を要求される作業などについては、機械化・自動化を検討する。
エ．オペレーションミスの発生原因には、作業環境（狭さ、見通しの悪さ、照度不足など）は含まれない。
オ．オペレーションミスの原因の追究には、管理図を用いることが有効である。

問題18　小集団活動に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．小集団活動は、職場ごとに課題や問題点をテーマとして、これらを解決していく小グループによる自主的な活動である。
イ．小集団活動には、経営者の指示に基づく改善活動も含まれる。
ウ．小集団活動の改善対象には、不適合品の低減を図る品質管理だけでなく、生産性の向上も含まれる。
エ．小集団活動の効果には、問題や課題の発見・解決力やコミュニケーション能力が身に付くなどが挙げられる。
オ．小集団活動の中には、予め取組テーマの問題要因や対策方法の見当が付いていて、要因の解析をしなくても直接対策を行うことで解決できるものもある。

禁転載複製

問題19　ISO9001：2015年版に関する記述として正しいものは、次のうちどれか。

ア．ISO9001は、製品やサービスの品質保証を通じて、顧客満足向上と品質マネジメントシステムの継続的な改善を実現する国際規格である。
イ．利害関係者には、外注先、卸売事業者や小売事業者などの外部提供者・外部供給者は含まれない。
ウ．文書化に関する要求事項として、文書の管理、記録の管理、内部監査などの仕事の手順の文書化が義務付けられている。
エ．品質マニュアルを設けることを要求している。
オ．顧客満足に関する要求事項として、顧客のニーズ及び期待が満たされている程度について、顧客がどのように受け止めているかを監視することは求められていない。

問題20　作業改善に係る分析方法や評価に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．運搬工程分析では、運搬作業者を対象にし、動線の逆行・交錯箇所や滞留を見付け出すことができる。
イ．ワークサンプリングで収集したデータは、標準時間作成のための基礎データとして使用できる。
ウ．物流分野では、要素作業単位の標準時間が定着し利用できるため、作業日程計画を立てるのが非常に容易である。
エ．動作分析では、物流センター等での作業者の動作を、「探す」、「つかむ」等、基本要素に沿って分類することで、作業者の無駄な動作を明らかにすることができる。
オ．運搬活性示数分析における活性示数４とは、モノが床でバラ置きされている状態を表している。

問題21　時間研究（MOST）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．実際に作業を行っていない新規事業の時間を見積もることができる。
イ．運搬・重機組み立てのような長いサイクル作業の標準時間が設定できる。
ウ．Basic-MOST、Mini-MOST、Maxi-MOSTの３つで構成されている。
エ．Basic-MOSTは、普通移動、制限移動、工具使用の３つのアクティビティで構成されている。
オ．Maxi-MOSTは、小さなモノの組み立てや包装のような繰り返しの多いサイクル作業を測定する場合に使用する。

禁転載複製

問題22　物流ＡＢＣ（活動基準原価計算）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．物流ＡＢＣを行うことで、採算の合うサービスと採算の合わないサービスの区分が可能となる。
イ．物流ＡＢＣでは、人件費、設備費などをアクティビティ毎に算出し、その合計でアクティビティ単価を設定する。
ウ．投入要素の機械設備のうち、無償で貸与されているものについては、減価償却コストをアクティビティ単価に含める必要はない。
エ．アクティビティの設定は、物流センター等での各作業を「歩く」、「つかむ」、「探す」など、最小単位（要素作業単位）にする必要がある。
オ．物流ＡＢＣは、従来の原価計算と異なり、入手すべきデータ量が多く、固定費の配分作業が発生するため、手計算では難しい。

問題23　荷役作業に関わる安全の考え方に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．リスクアセスメントでは、発生した労働災害の原因を調査し、類似災害の再発防止対策を確立し、徹底していく。
イ．リスクアセスメントにおけるリスクの評価は、リスクの発生確率を定量的に示すと共に、リスク発生による被害の大きさを金額で示すことができるものが対象となる。
ウ．危険予知活動は、作業現場で作業開始前に都度行う活動である。
エ．危険予知訓練は、毎日同じ作業を繰り返しで行う定常作業が対象であり、非定常作業は対象外である。
オ．ハインリッヒの法則とは、重大災害を１とすると、それを誘引するであろう軽微な事故が300あるという、労働災害に対する経験則の一つである。

問題24　日用雑貨品のあるメーカーは、生産量が同規模の福岡と名古屋の工場を名古屋に集約し、全国10カ所の物流センターも北海道、東京、名古屋、大阪、福岡の５カ所に集約した。これらの集約後の影響に関する記述として最も不適切なものは、次のうちどれか。

ア．工場から各物流センターへの輸送量が増加するので、大型トラックが利用できる可能性がある。
イ．各物流センターからの配送コストは低下する。
ウ．遠隔地の物流センターへの輸送に海上輸送を利用できる可能性が高まる。
エ．日用雑貨品は容積勝ち商品が多いので、工場から物流センターへの輸送に鉄道５ｔコンテナが適合するとは限らない。
オ．５カ所の物流センターの在庫総数は削減される可能性がある。

禁転載複製

問題25　貨物輸送機関の特性に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．国内におけるトラック輸送は、500km以上の長距離輸送では、船舶や鉄道と比較して運賃が割安である。
イ．航空輸送は、運賃負担力が大きい少量から中量の貨物の長距離輸送に適している。
ウ．鉄道輸送は、運賃負担力の小さい大量貨物の長距離輸送には不向きである。
エ．船舶輸送は、個別に包装されていない化学原料、土砂などの建設材料などの輸送には適していない。
オ．複合一貫輸送の主目的は、輸送コストの低減であり、環境負荷の軽減は含まれない。

問題26　国内貨物の輸送に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．トラック輸送と鉄道輸送における輸送中の最大衝撃強さは、鉄道輸送の方が大きい。
イ．フェリーによるトラックの無人航送は、トラック運転手不足対策に寄与している。
ウ．トラックの車両台数では、営業用トラックが全体の30%以上を占める。
エ．ＪＲ貨物は、モーダルシフト推進のため、10ｔトラックと同等の内容積を持つ31ftコンテナを大量に導入している。
オ．国内航空貨物の輸送における貨物専用機（フレーター）の機数は、毎年増加している。

問題27　輸送機関の選択方法に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．輸送機関は、輸送距離、貨物の量、緊急度、商品特性、運賃負担力などによって選択する。
イ．特別積合せ貨物運送の場合、同じ質量の貨物であっても容積によって運賃が異なる場合がある。
ウ．厳密な温度管理や時間指定、特殊な荷扱いが必要な商品や異型物の場合、貸切便を利用することが多い。
エ．住宅建材や大型家具など特殊な荷扱いが必要な貨物の輸送には、特別積合せ便が適している。
オ．国内航空の利用運送事業者が、航空会社貨物運賃より低廉な運賃を設定できるのは、複数荷主の貨物を一口として航空会社に引き渡すことによって混載差益が発生するからである。

禁転載複製

問題28　輸配送システムの基本設計に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ノード（Node）とは、商品の積み替え、あるいは一時留めおく物流拠点をいう。
イ．リンク（Link）とは、物流拠点と物流拠点を結ぶ輸送経路のことをいう。
ウ．物流センターの位置や配送エリアなど、輸配送ネットワークを設計した段階で、今後発生する物流費の大枠は決まってしまう。
エ．一般的には、物流センターを集約すると、全体の配送コストは減少する。
オ．輸配送ネットワークの設計には、費用の視点だけでなく、物流サービスレベルの視点も重要である。

問題29　ＪＩＴ（ジャスト・イン・タイム）納品に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．必要なモノを、指示された時刻に、指示された量、指示された場所に納品する物流のことである。
イ．工場への部品物流が中心で、コンビニエンスストアなどへの小売店舗納品には実施されていない。
ウ．納品時間の指定が厳しい、納品待ちの待機トラック台数が増えるため環境に悪いなどが指摘されることがある。
エ．「品切れしたから、今すぐ持ってきて」という無計画な物流であってはならない。
オ．メリットには、着荷主の在庫を最少化することがある。

問題30　トラックの動態管理に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．テレマティクスとは、車載端末や携帯電話等の通信システムを利用して、トラック等の移動体に対して一方向に情報を提供するシステムである。
イ．デジタルタコグラフを動態管理に活用するためには、リアルタイムで運行状況を把握可能な機種が不可欠である。
ウ．車線逸脱や衝突の危険を防止するためには、車両や歩行者、車線、車間距離を解析し、運転者に警報を発することが有効である。
エ．居眠り運転を防止するためには、運転中の眠気を運転者の脈拍から感知する装着型機器（ウェアラブルセンサー）等の活用が有効である。
オ．トラックの納入先への到着時刻や荷待ち時間のデータは、トラック運送事業者及び荷主のいずれの業務改善にも有効である。

禁転載複製

問題31　ＩＴＳ（高度道路交通システム）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ＩＴＳは、最先端の通信技術を利用して、車両自動識別、自動料金収受、貨物運行管理、交通管制などにより、安全性や快適性、輸送効率の実現を目指している。
イ．災害時に役立つ情報提供を行うため、公的データのオープン化や民間データの流通を推進している。
ウ．自動運転の実用化においては、車両同士や道路と車両間の通信技術を利用した方法を想定しているが、車両に搭載されたカメラやレーダーなどを利用した方法までは想定していない。
エ．ＩＴＳ関連の基盤づくりでは、ＩＴＳで得られた情報の利活用のための制度、責任、保険などについて検討している。
オ．貨物輸送分野では、大型車通行許可制度や危険物輸送管理システムなどで利用されている。

問題32　小売業のＶＭＩに関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ＶＭＩでは、卸売業者と小売業者との間で在庫データが共有されている。
イ．卸売業者は、小売業者の発注指示に従い、商品を補充する。
ウ．商品が店舗に納入され、受け渡しが終わるまで、その所有権は卸売業者に属する。
エ．ＶＭＩを採用することにより、卸売業者の在庫削減にも効果がある。
オ．卸売業者は、納入した商品に係る小売業者による受領証等に基づき、代金の請求を行う。

問題33　特殊輸送に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．産業廃棄物収集運搬車両の車体の外側には、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車両である旨を表示しなければならない。
イ．引越輸送に伴う家電や家具の据付工事のノウハウを活用して、家具や家電量販店の設置配送業務を受託している運送会社もある。
ウ．125cc超の二輪車により、有償で貨物を運送する場合には、貨物自動車運送事業法に基づき管轄の運輸支局に届出を行う必要がある。
エ．生コン車（コンクリート・ミキサー車）は、白ナンバーの自家用車だけでなく緑ナンバーの営業用車両も存在する。
オ．規制緩和により、現在では、法的には、個人宛の信書も民間事業者が配達することが可能になり、実態として、参入する事業者が増えている。

禁転載複製

問題34　インコタームズ2020に関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．日本では貿易の取引条件に、インコタームズを使用することが義務付けられている。
イ．取引条件ＥＸＷは、輸出者が輸入者の指定する港で運送人に貨物を引き渡す条件である。
ウ．取引条件ＦＯＢは、あらゆる輸送手段に適した規則である。
エ．取引条件ＣＦＲでは、輸出地の港で貨物を本船に積み込んだ時点で、危険負担が輸出者から輸入者に移転する。
オ．取引条件ＣＩＦで海上コンテナを輸出する場合には、輸出地のコンテナヤードにコンテナを搬入した時点で、危険負担が輸出者から輸入者に移転する。

問題35　国際海上コンテナに関する記述として適切なものは、次のうちどれか。

ア．ＩＳＯ（国際標準化機構）規格では、40ftコンテナの幅は８ft又は８ft６インチに定められている。
イ．45ftコンテナは、ＩＳＯによる規格が定められていない。
ウ．高さ８ft６インチの一般コンテナと比べると、背高コンテナは、最大総質量が大きい。
エ．重要物流道路では、全区間で背高コンテナを積載した車両が通行できる。
オ．背高コンテナを積載していても積載車両の高さが4.1ｍまでの場合には、特殊車両の通行許可なしで高さ指定道路を通行できる。

問題36　航空混載貨物運送における標準国際利用運送約款（以下「標準約款」という。）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．混載業者が独自で制定した運送約款を使用する場合には、国土交通大臣の認可が必要である。
イ．混載業者が、標準約款を常用する場合でも国土交通大臣の認可が必要である。
ウ．標準約款によれば、荷送り人は、運送人の定める様式、方法及び枚数で作成した航空運送状を、貨物の引渡しと同時に運送人に引き渡さなければならない。
エ．標準約款によれば、貨物又は貨物の梱包の外観が良好でない場合は、原則として、荷送人は、その外観を航空運送状に記載しなければならない。
オ．標準約款によれば、荷送人は、全ての貨物について価額の申告をしなければならない。

禁転載複製

問題37　国際複合一貫輸送に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．日本は、複合輸送の運送人責任規定を含むロッテルダム・ルールを批准した。
イ．日本は、国連国際物品複合運送条約を批准していない。
ウ．国際フレイトフォワーダーズ協会（ＪＩＦＦＡ）は、ヘーグ・ヴィスビー・ルールに準拠したＪＩＦＦＡ国際複合一貫輸送約款を制定している。
エ．日本のフォワーダーは、ＪＩＦＦＡが定めた複合運送証券以外に、自社が定めた複合運送証券や国際海貨業者協会連合会（ＦＩＡＴＡ）が定めた複合運送証券を利用している。
オ．ＪＩＦＦＡ国際複合一貫輸送約款（2013）では、貨物の滅失又は損傷が発生した区間が立証できないときは、海上運送中に発生したものとみなすと定めている。

問題38　気候変動問題への対応に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．パリ協定は、世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて２℃より十分低く保つと共に、1.5℃に抑える努力を追求することを目的として掲げている。
イ．ＳＢＴ（Science Based Targets）は、パリ協定が求める水準と整合した、５年～15年先を目標年として企業が設定する、温室効果ガス排出削減目標のことである。
ウ．中小企業向けを除くＳＢＴは、事業者自らの排出量だけでなく、事業活動に関係するあらゆる排出を合計したサプライチェーン排出量の削減を目標として設定する。
エ．サプライチェーン排出量は、事業者自らのScope１排出量、上流のScope２排出量、下流のScope３排出量の合計である。
オ．日本は、2050年カーボンニュートラルを目指すことを宣言し、グリーン成長戦略を策定した。

問題39　企業の社会的責任（ＣＳＲ）に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ISO14001では、排出量の上限、エネルギー効率等、特定の環境パフォーマンス基準が定められている。
イ．ＣＳＲには、環境問題への対応だけでなく、法令遵守、安全性確保、地域貢献など、社会から求められる様々な責任が含まれる。
ウ．グリーン経営認証制度では、グリーン経営推進マニュアルに従って取組みを行っている事業者を交通エコロジー・モビリティ財団が認証する。
エ．貨物自動車運送事業者に対する運輸安全マネジメント制度の適用範囲は、保有車両台数200両以上の事業者である。
オ．貨物自動車運送事業輸送安全規則では、点呼時に酒気帯びの有無を目視確認するほか、アルコール検知器での確認が義務化されている。

禁転載複製

問題40　「標準的な運賃の告示」に関する記述として不適切なものは、次のうちどれか。

ア．ドライバーの労働条件の改善等を図るため、法令を遵守して持続的に事業を運営するための参考となる運賃を示すことが効果的との趣旨により創設された。
イ．標準的な運賃は、トラック事業の能率的な経営の下における適正な原価に、適正な利潤を加えたものを基準としている。
ウ．原価の算定に当たっては、ドライバーの賃金を製造業の標準的水準に是正することとコンプライアンスを確保できることを前提としている。
エ．待機時間料に加えて、積込料・取卸料の水準が提示されている。
オ．下請け手数料（利用運送手数料）として運賃の10％を別に収受することが提示されている。